

Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 26 日(土)

試合時間：13：20～

CC：松永 雄平

U1：田中 智也

U2：上山 正智

日本経済大学	○ 9 1	22	—1st—	15	● 5 4	東海大学九州
		19	—2nd—	12		
		30	—3rd—	9		
		20	—4th—	18		

第 1 クォーター

華麗なパス回しから、日経大#00マレムがインサイドプレーで得点を決め試合が始まる。日経大は#12桑原、#77清本の力強いドライブで攻め、東海大のファウルを誘う。対する東海大は、#0岩崎の1対1を中心に攻めるが、リングに嫌われシュートが上手く入らない。序盤から自分たちのバスケットを貫いている日経大は、少しずつ点差を広げていく。しかし、終盤に東海大#5荒牧、#18松岡が3Pシュートを決め、22-15日経大リードで第1クォーターを終える。

第 2 クォーター

第1クォーターの終盤に連続で得点を重ねて勢いに乗った東海大のディフェンスは、激しさを増す。その中でも、日経大#12桑原がしっかりジャンプシュートを決めていく。東海大は、リバウンドから#0岩崎のプッシュでボールを運び、#5荒牧が合わせ3Pシュートを決め、点差を縮めていく。しかし、日経大は落ち着いて#34ニアンのインサイド、#13喜多の3Pシュートで点差を広げる。前半終了間際、東海大#28脇山の3Pシュート、#0岩崎がワンマン速攻を決めるも、41-27日経大リードで前半を終える。

第 3 クォーター

開始早々、日経大#00マレムがシュートを決め後半が始まる。東海大は#18松岡、#5荒牧の1対1やリバウンドでオフェンスの回数を増やすものの、日経大の激しいディフェンスの前にシュートを決めることが出来ない。日経大はディフェンスから走って#12桑原、#35岡田のアシストで得点を重ね、点差を大きく突き離す。東海大は#0岩崎、#5荒牧、#18松岡を中心に攻めるが、点差を縮めることができず、71-36日経大リードで第3クォーターを終える。

第 4 クォーター

流れに乗りたい東海大は#0岩崎が力強い1対1から、体勢を崩しながら難しいシュートを決める。しかし、すぐさま日経大#13喜多に3Pシュートを決められてしまう。東海大はメンバーを入れ替えながら、コートに立った一人一人が積極的にゴールにアタックし、#77田中が1対1や3Pシュートで得点を重ねる。対する日経大は、東海大の激しい攻撃にファウルをしてしまい、#49田畑にバスケットカウントを与えてしまうが、最後まで落ち着いてプレーし、91-54日経大の勝利で試合を終える。